



Design

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外28号です。老健やましろからのお知らせと、秋の連休・年末年始の受け入れのご案内です。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

認知症サポーター養成講座を開催します。

地域の皆様に老健をもっと身近に感じ、利用して頂くことを目的として、今年より定期的に「老健やましろふれあい広場」を開催しています。

第2回の今回は、老健やましろで認知症サポーター養成講座が開催されます。詳細は、きづがわねっとなどで改めてご案内させていただきます。奮ってご参加下さい。

*

日 時：令和元年10月26日（土）10：30～12：00（10：00開場）

会 場：介護老人保健施設やましろ 1階

講 師：木津川市認知症キャラバンメイト（老健やましろの職員です）

対象者：老健に興味のある方、高齢者を介護されている方、地域の介護従事者等

参加費：無料

申込方法：参加希望者の氏名、連絡先等をご記入の上、老健やましろまで

FAX（0774-71-8600）又は直接お申し込み下さい。

申込締切：令和元年10月23日（水）

問い合わせ先：介護老人保健施設やましろ

（TEL 0774-73-0359 担当：古川・三村）

参加者には
オレンジリング
を差し上げます



秋の連休、年末年始も受け入れします。

一時的に在宅医療や在宅介護が途切れる**秋の連休（9/14～16, 9/21～9/23, 10/12～10/14, 11/2～11/4）**や**年末年始**も、地域包括ケア病棟“彩り”では患者さんの受け入れを行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。TEL 0774-73-1818（直通）

地域包括ケア病棟“彩り”一周は？

～リハビリ科の新たな取り組み～

地域包括ケア病棟“彩り”には、患者さんが歩行練習する際の目安になるように、廊下にテープを貼っています。この度、患者さんによりわかりやすいようにと、10メートル間隔で壁に「〇〇m」と表示しました。ちなみに、“彩り”1周は、約120メートルです。

**地域包括ケア病棟は、平成26年の診療報酬改正
で新設されました。当院は地域包括ケアシステムを
見据え、平成26年8月、京都府内で6番目（※）
に開設しました。（※当院経営担当調べ）**

*

令和元年7月現在、地域包括ケア病棟算定病院は2,481病院、京都府内では、地域包括ケア病棟算定病院は55病院となっています（地域包括ケア病棟協会HPより）。地域包括ケア病棟は、平成26年の診療報酬改正で新設されましたが、当院ではいち早く地域包括ケアシステムを見据え、平成26年8月、京都府内で6番目（※）に開設しました。（※当院経営担当調べ）

当院地域包括ケア病棟“彩り”では、リハビリ科セラピストによる個別リハビリテーションの他、ADLの低下を予防するため、昼食前には集団体操を実施しています。また、患者さんの入院生活の質向上を目的として、傾聴ボランティアの方にも活動して頂いています。

現在、この地域の地域包括ケアシステムの一翼を担うため、地域からの受け入れ（サブアキュート）に力を入れています。お陰様で、入院に関するお問い合わせが年々増えており、速やかに受け入れさせて頂けるよう日頃より心がけています。また、当組合（国民健康保険山城病院組合）としてこの地域を支えるために、地域包括ケア病棟“彩り”だけでなくご紹介頂く患者さんの病状やご希望の入院時期、期間などによっては当院併設の老健やましろでの受け入れも検討させて頂いています。

この5年間で培ったノウハウを活かし、今後もこの地域の中での役割を果たしていきたいと考えています。引き続き、地域包括ケア病棟“彩り”と老健やましろをよろしくお願い致します。ご意見・ご要望などがありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

